

～Creating Sustainable Futures～

2026年3月期第1四半期 決算説明会資料



MITSUI & CO.

2025年8月1日

三井物産株式会社 (証券コード：8031)

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手している情報に基づくもので、既知及び未知のリスクや不確実性及びその他の要素を内包しており、これらの目標や予想の達成、及び将来の業績を保証するものではありません。こうしたリスク、不確実性及びその他の要素には、当社の最新の有価証券報告書、半期報告書等の記載も含まれ、当社は、将来に関する記述のアップデートや修正を公表する義務を一切負うものではありません。従いまして、本情報及び資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行って下さいますようお願いいたします。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

1 中期経営計画の進捗状況

2 経営成績の詳細

3 補足資料

1

中期経営計画の進捗状況

2

経営成績の詳細

3

補足資料

経営成績サマリー

- ◆ 基礎営業キャッシュ・フローは底堅く推移
- ◆ 当期利益は資産リサイクル益の前年同期反動を主因に減益となるも、計画に沿って進捗

	2025年3月期 第1四半期実績	2026年3月期 第1四半期実績	増減	2026年3月期 事業計画	進捗率
基礎営業キャッシュ・フロー *1	2,158 億円	2,163 億円	+5 億円	8,200 億円	26 %
当期/四半期利益 *2	2,761 億円	1,916 億円	▲845 億円	7,700 億円	25 %

* 1 営業活動に係るキャッシュ・フロー (26/3期第1四半期：2,626億円) - 運転資本の増減に係るキャッシュ・フロー (同：234億円) - リース負債の返済による支出額 (同：229億円)

* 2 本資料では、当連結会計年度の「当期利益/四半期利益 (親会社の所有者に帰属)」を「当期利益/四半期利益」と表記

事業計画に対する進捗率

- ◆ 基礎営業キャッシュ・フロー：全般的に好調に推移
- ◆ 当期利益：エネルギー、次世代・機能推進は季節性要因を中心に第2四半期以降に本格貢献を見込む

基礎営業キャッシュ・フロー				四半期利益			(単位：億円)
	第1四半期 実績	事業計画	進捗率	第1四半期 実績	事業計画	進捗率	
金属資源	719	2,600	28%	515	2,000	26%	
エネルギー	457	2,200	21%	189	1,400	14%	
機械・インフラ	361	1,400	26%	507	1,900	27%	
化学品	327	950	34%	309	850	36%	
鉄鋼製品	63	100	63%	65	150	43%	
生活産業	▲10*	250	-	148	700	21%	
次世代・機能推進	121	400	30%	103	650	16%	
その他、調整・消去	125	300	-	80	50	-	
合計	2,163	8,200	26%	1,916	7,700	25%	

* セグメントをまたぐ連結子会社間の利息受払（「生活産業」▲109億円、「その他、調整・消去」+109億円）の影響を除くと生活産業は99億円

キャッシュ・フロー・アロケーション

◆ 中期経営計画に沿った成長投資及び資産リサイクルを着実に実行

(単位：億円)		中期経営計画2026 3年間累計見通し*2 (24/3-26/3期)	24/3・25/3期 累計実績	26/3期 第1四半期 実績	主な実績 (26/3期)	
IN  キャッシュ・イン*1	基礎営業 キャッシュ・フロー	28,500	20,240	2,160		
	資産リサイクル	15,200	11,380	540	 MyPower	
	キャッシュ・イン合計	43,700	31,620	2,700		
OUT  キャッシュ・アウト*1	事業維持 (Sustaining CAPEX)	6,900	4,470	500	 石油・ガス	 鉄鉱石・原料炭
	成長投資	22,800	12,860	1,580	 ITC Antwerp  Blue Point  LNG事業	 米国不動産  MyPower
	マネジメント・アロケーション	4,000				
	自己株式取得	5,200	5,200	-		
	配当	8,800	5,490	-		
キャッシュ・アウト合計			28,020	2,080		

 金属資源

 エネルギー

 機械・インフラ

 化学品

 鉄鋼製品

 生活産業

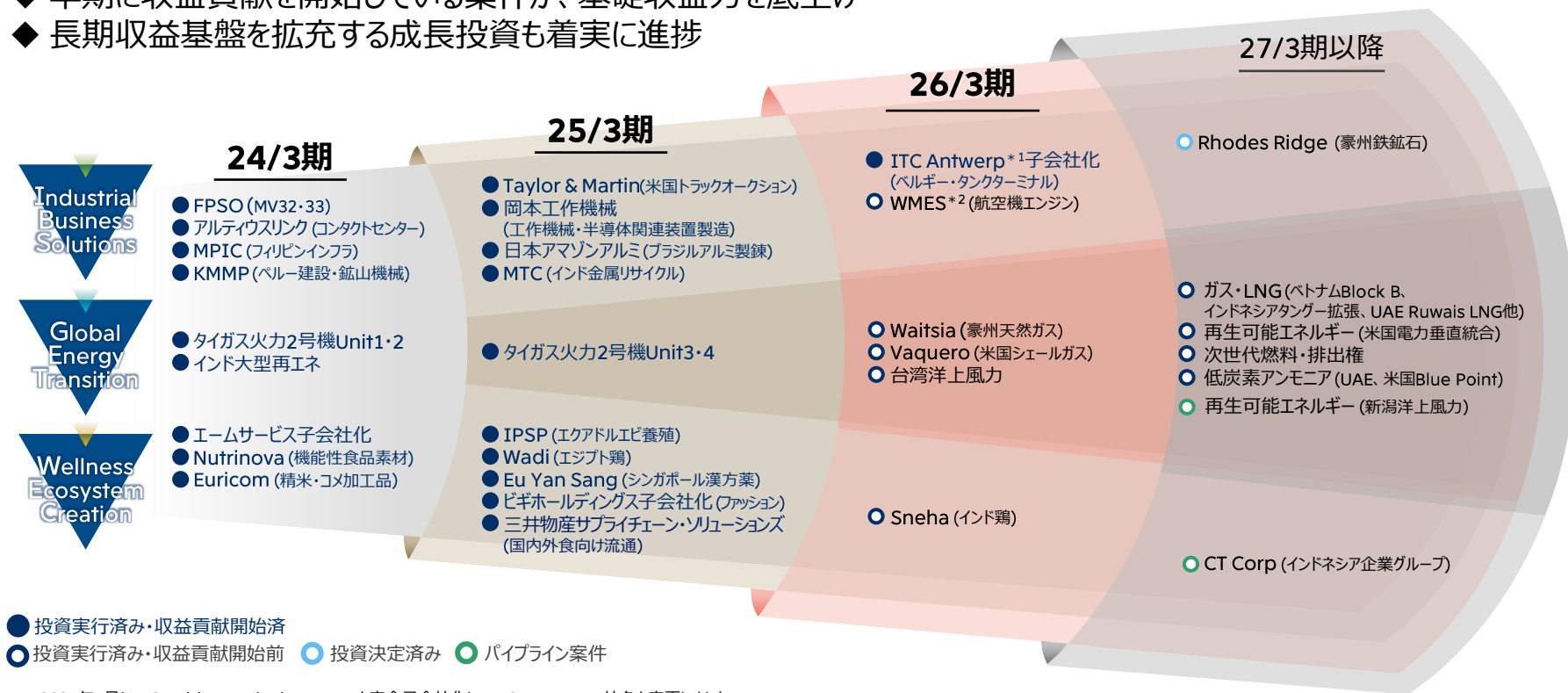
 次世代・機能推進

*1 定期預金の増減は除く

*2 2025年5月公表

新規案件の収益貢献開始時期

- ◆ 早期に収益貢献を開始している案件が、基礎収益力を底上げ
- ◆ 長期収益基盤を拡充する成長投資も着実に進捗



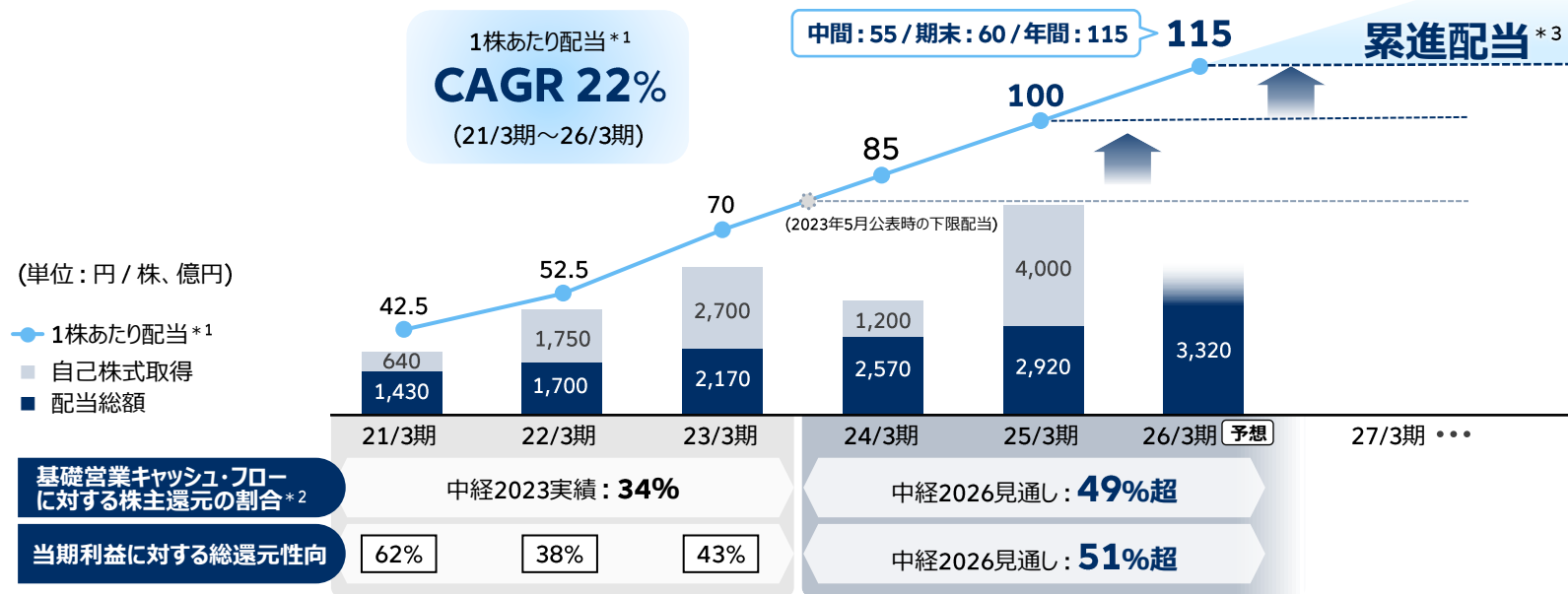
* 1 2025年5月にITC Rubis Terminal Antwerpを完全子会社化し、ITC Antwerpへ社名を変更しました

* 2 2026年3月期第1四半期より新規追加

(2025年8月1日時点)

株主還元方針 -2025年3月期第4四半期決算公表から還元方針に変更なし-

- ◆ 26/3期1株あたり配当は15円増配の年間115円 (中間配当55円、期末配当60円)
- ◆ 中経3年間の基礎営業キャッシュ・フロー累計に対する株主還元の割合は49%超となる見通し
- ◆ 収益基盤を大きく成長させていく道筋が見えており、現中経以降も累進配当を継続する方針



*1 24/3期以前の1株あたり年間配当は、2024年7月の株式分割から過去にわたり遡及修正したもの

*2 還元総額÷基礎営業キャッシュ・フロー

*3 現中経以降も配当維持または増配を行う累進配当を継続方針

1 中期経営計画の進捗状況

2 経営成績の詳細

3 補足資料

基礎営業キャッシュ・フロー (実績)

セグメント別前年同期比 増減要因

(単位：億円)

セグメント	25年3月期 第1四半期 実績	26年3月期 第1四半期 実績	増減	主な増減要因
金属資源	882	719	▲163	[▲] 鉄鉱石・原料炭価格
エネルギー	527	457	▲70	[▲] 生産数量減 [+] ガス価格
機械・インフラ	244	361	+117	[+] 前年同期資産リサイクルに伴う税金の反動
化学品	252	327	+75	[+] 海外事業に関わる引当金取崩益、欧州農業需要増
鉄鋼製品	20	63	+43	[+] トレーディング、持分法適用会社からの配当
生活産業	70	▲10*	▲80	[▲] その他、調整・消去とのセグメントをまたぐ取引
次世代・機能推進	75	121	+46	[+] JA三井リース
その他、調整・消去	88	125	+37	[+] 生活産業とのセグメントをまたぐ取引 各セグメントに賦課しない経費・利息・税金等
合計	2,158	2,163	+5	

* セグメントをまたぐ連結子会社間の利息受払（「生活産業」▲109億円、「その他、調整・消去」+109億円）の影響を除くと生活産業は99億円

四半期利益 (実績)

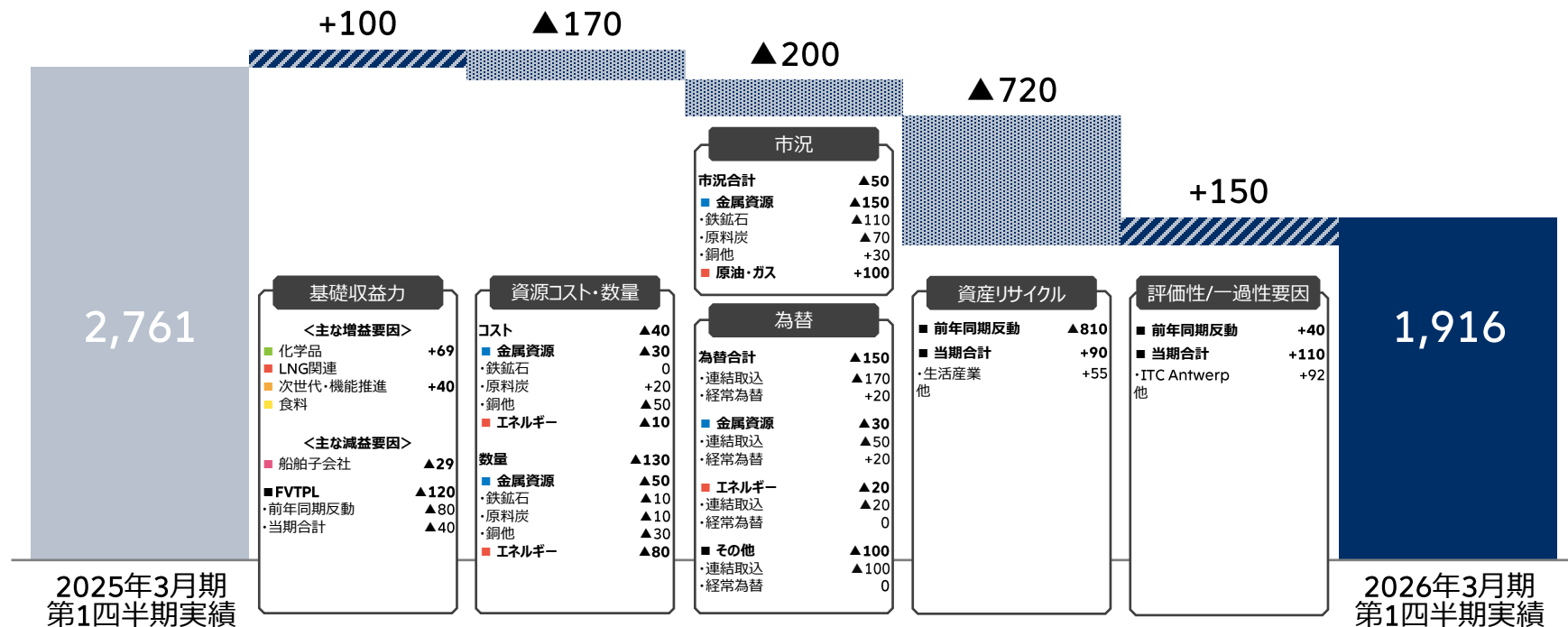
セグメント別前年同期比 増減要因

(単位：億円)

セグメント	25年3月期 第1四半期 実績	26年3月期 第1四半期 実績	増減	主な増減要因
金属資源	805	515	▲290	[▲] 鉄鉱石・原料炭価格
エネルギー	192	189	▲3	[▲] 生産数量減 [+] ガス価格
機械・インフラ	1,260	507	▲753	[▲] 前年同期資産リサイクル益の反動
化学品	182	309	+127	[+] ITC Antwerp公正価値評価益
鉄鋼製品	60	65	+5	[+] トレーディング [▲] 前年同期資産リサイクル益の反動
生活産業	140	148	+8	[+] 資産リサイクル益 [▲] 前年同期評価性/一過性の反動
次世代・機能推進	62	103	+41	[+] JA三井リース
その他、調整・消去	60	80	+20	各セグメントに賦課しない経費・利息・税金等
合計	2,761	1,916	▲845	

四半期利益 要素別前年同期比 増減分析

(単位：億円)

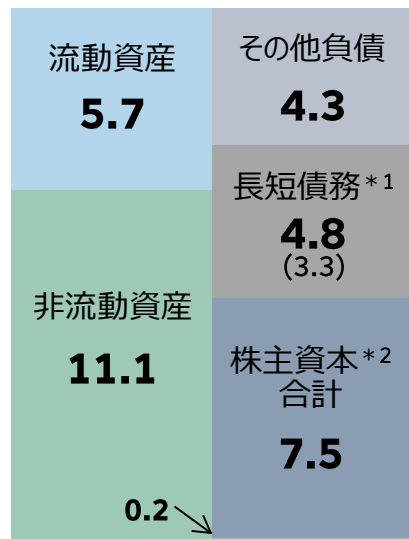


2025年6月末 バランスシート

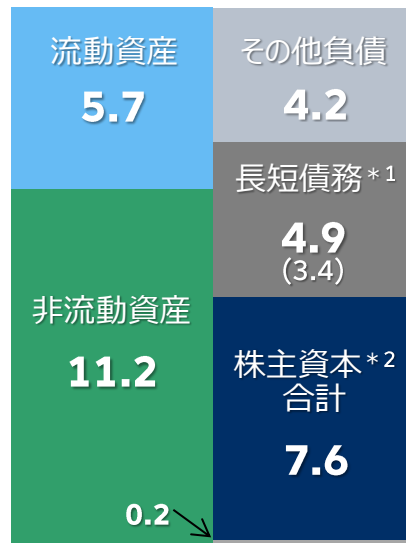
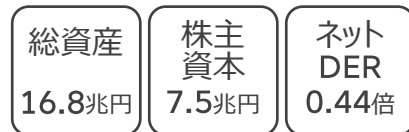
2025年3月末

2025年6月末

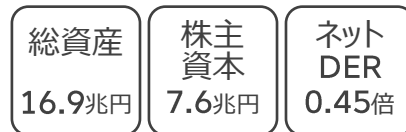
(単位：兆円)



非支配持分



非支配持分



主な残高・増減

	25年6月末	25年3月末比
有利子負債*3	4.4	+0.1
ネット有利子負債*4	3.4	+0.1
株主資本*2	7.6	+0.1
・四半期利益		+0.2
・その他の包括利益		▲0.0
1) FVTOCIの金融資産		+0.1
2) キャッシュフロー・ヘッジ		▲0.0
3) 外貨換算調整勘定		▲0.1
・配当支払		▲0.1
・自己株式取得		▲0.0

*1 長短債務のカッコ内数字は、ネット有利子負債

*2 本資料では「親会社の所有者に帰属する持分」を株主資本と表記

*3 有利子負債は長短債務からリース負債を除外して計算

*4 ネット有利子負債は有利子負債から現金及び現金同等物を控除して計算

1 中期経営計画の進捗状況

2 経営成績の詳細

3 補足資料

3 補足資料

- 1 資産リサイクル・評価性/一過性要因のセグメント別明細
- 2 前提条件及び感応度
- 3 基礎収益力拡大の進捗状況*
- 4 キャッシュ・フロー・アロケーション見通し*
- 5 中経進捗状況 (攻め筋) *
- 6 米州・米国における事業展開 *
- 7 金属資源：持分権益生産量及び生産量実績
- 8 金属資源：主な事業一覧 (生産中アセット)
- 9 エネルギー：天然ガス・原油持分権益生産量及び埋蔵量*
- 10 エネルギー：主な事業一覧 (生産中アセット)
- 11 発電事業ポートフォリオ
- 12 四半期利益 前年同期比 増減要因 (要素/セグメント別)
- 13 連結損益・財政状態補足情報
- 14 セグメント別データ
- 15 主要投資先損益
- 16 オペレーティング・セグメント情報
- 17 成長投資の進捗 (2025年4月-7月)
- 18 2026年3月期 主な公表案件一覧

* 2025年3月期第4四半期決算公表資料の再掲

1. 資産リサイクル・評価性/一過性要因のセグメント別明細

(単位：億円)

セグメント	2026年3月期 第1四半期実績			2026年3月期 事業計画	
	当期利益	資産リサイクル	評価性/一過性要因	当期利益	資産リサイクル・ 評価性/一過性要因
金属資源	515	-	4	2,000	40
エネルギー	189	-	▲21	1,400	110
機械・インフラ	507	28	▲6	1,900	270
化学品	309	1	150	850	90
鉄鋼製品	65	-	-	150	0
生活産業	148	55	▲19	700	170
次世代・機能推進	103	-	▲2	650	20
その他、調整・消去	80	-	-	50	-
合計	1,916	84	106	7,700	700

(注) 四捨五入差異により全社と各セグメントの合計は不一致

2. 前提条件及び感応度

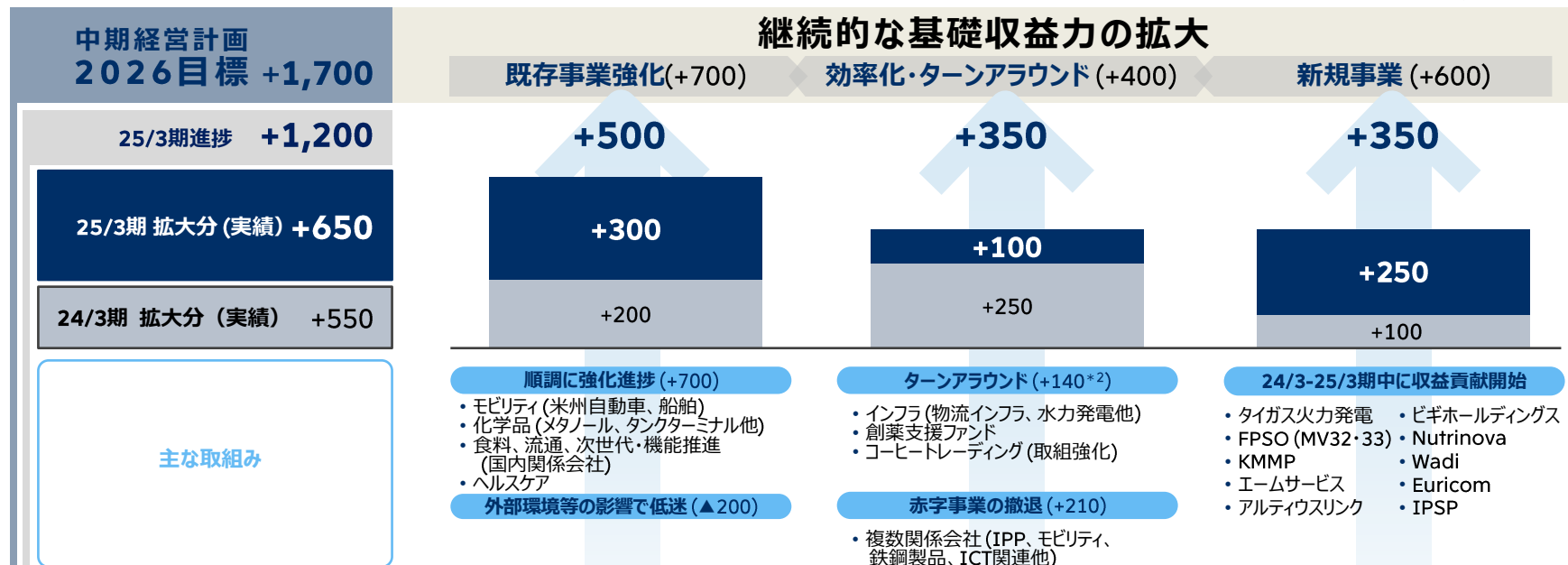
2026年3月期当期利益（親会社の所有者に帰属） に対する価格変動の影響額 (2025年5月公表)		2026年3月期事業計画 (2025年5月公表)	2026年3月期 第1四半期実績	2025年3月期 実績
市況商品 ^{*10}	原油/JCC	—	67	74
	連結油価 ^{*1}	24 億円 (US\$1/バレル)	75	82
	米国ガス ^{*3}	19 億円 (US\$0.1/mmBtu)	3.50 ^{*2}	3.87 ^{*2}
	鉄鉱石 ^{*5}	31 億円 (US\$1/トン)	*6	98 ^{*4}
	原料炭	3 億円 (US\$1/トン)	*6	183 ^{*7}
為替 ^{*11}	銅 ^{*9}	5 億円 (US\$100/トン)	9,100	9,346 ^{*8}
	米ドル	41 億円 (1円変動あたり)	140.00	143.75
	豪ドル	21 億円 (1円変動あたり)	90.00	92.68
				9,144 ^{*8}
				152.57
				99.27

- *1 原油価格は期ずれで当社連結業績に反映されるため、それを考慮した連結業績に反映される原油価格を連結油価として推計している。
2026年3月期には約35%が4～6か月遅れ、約30%が1～3か月遅れ、約30%が1年超遅れ、約5%が遅れ無しで反映されると想定される。上記感応度は、連結油価に対する年間インパクト。
- *2 米国ガスの2026年3月期事業計画欄には、Henry Hubの前提価格を記載。また、2025年3月期実績欄には、2024年1月～12月、2026年3月期1Q実績欄には、2025年1月～3月のNYMEXにて取引されるHenry Hub Natural Gas Futuresの直近限月終値のdaily平均値を記載。
- *3 当社が米国で取り扱う天然ガスはその多くがHenry Hub (HH)に連動しない為、上記感応度はHH価格の変動に対するものではなく、加重平均ガス販売価格に対する年間インパクト。
- *4 鉄鉱石の2025年3月期実績欄には、2024年4月～2025年3月、2026年3月期1Q実績欄には、2025年4月～6月の複数業界紙によるスポット価格指標Fe 62% CFR North Chinaのdaily平均値(参考値)を記載。
- *5 Valeからの受取配当金に対する影響は含まない。
- *6 鉄鉱石・原料炭の前提価格は非開示。
- *7 原料炭の2025年3月期実績欄、2026年3月期1Q実績欄には、対日代表銘柄石炭価格 (US\$/MT) の四半期価格の平均値を記載。
- *8 銅の2025年3月期実績欄には、2024年1月～12月、2026年3月期1Q実績欄には、2025年1月～3月のLME cash settlement priceのmonthly averageの平均値を記載。
- *9 銅価格は3ヶ月遅れで当社連結業績に反映される為、上記感応度は、2025年3月～12月のLME cash settlement price平均価格がUS\$100/トン変動した場合に対するインパクト。
- *10 各商品価格の感応度には、ヘッジによる影響額を含まない。
- *11 上記感応度は、各国所在の関係会社が報告する機能通貨建て当期利益に対するインパクト及び一部海外出資先からの受取配当金の影響。円安は機能通貨建て当期利益の円貨換算を通じて増益要因となる。関係会社における販売契約上の通貨である米ドルと機能通貨の豪ドルの為替変動、及び為替ヘッジによる影響を含まない。

3. 基礎収益力拡大の進捗状況 -2025年3月期第4四半期決算公表資料の再掲-

- ◆ 26/3期+1,700億円のターゲットに対して25/3期末時点では+1,200億円*¹まで進捗
- ◆ 順調な進捗に基づき、26/3期ターゲット達成を見込む

(単位：億円)



* 1 23/3期実績から26/3期計画に向けて基礎収益力の拡大を見込む事業の進捗状況 * 2 取組中案件の23/3期から25/3期時点までの増益・減益の合計

4. キャッシュ・フロー・アロケーション見通し -2025年3月期第4四半期決算公表資料の再掲-

- ◆ Rhodes Ridge等、厳選した成長投資と株主還元へバランス良く配分
- ◆ バランスシートからマネジメント・アロケーションへ4,000億円を充当

中期経営計画2026 3年間累計

(単位：億円)

2024年11月公表

2025年5月公表

IN キャッシュ・イン	基礎営業キャッシュ・フロー	30,000	28,500
	資産リサイクル	14,100	15,200
	キャッシュ・イン合計	44,100	43,700
OUT キャッシュ・アウト	事業維持 (Sustaining CAPEX)	7,300	6,900
	投資決定・方針確認済み	18,700	22,800
	成長投資		
	新規投資	4,500	4,000
	追加株主還元		
	株主還元		
	自己株式取得	5,200	5,200
	配当	8,400	8,800

マネジメント・アロケーション
の配分・充当

①配分

投資 ▲3,700

株主還元 ▲400

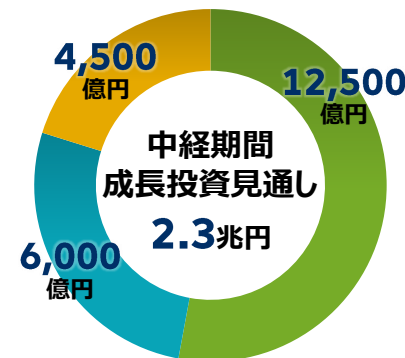
総額 ▲4,100

②バランスシートからの充当

+4,000

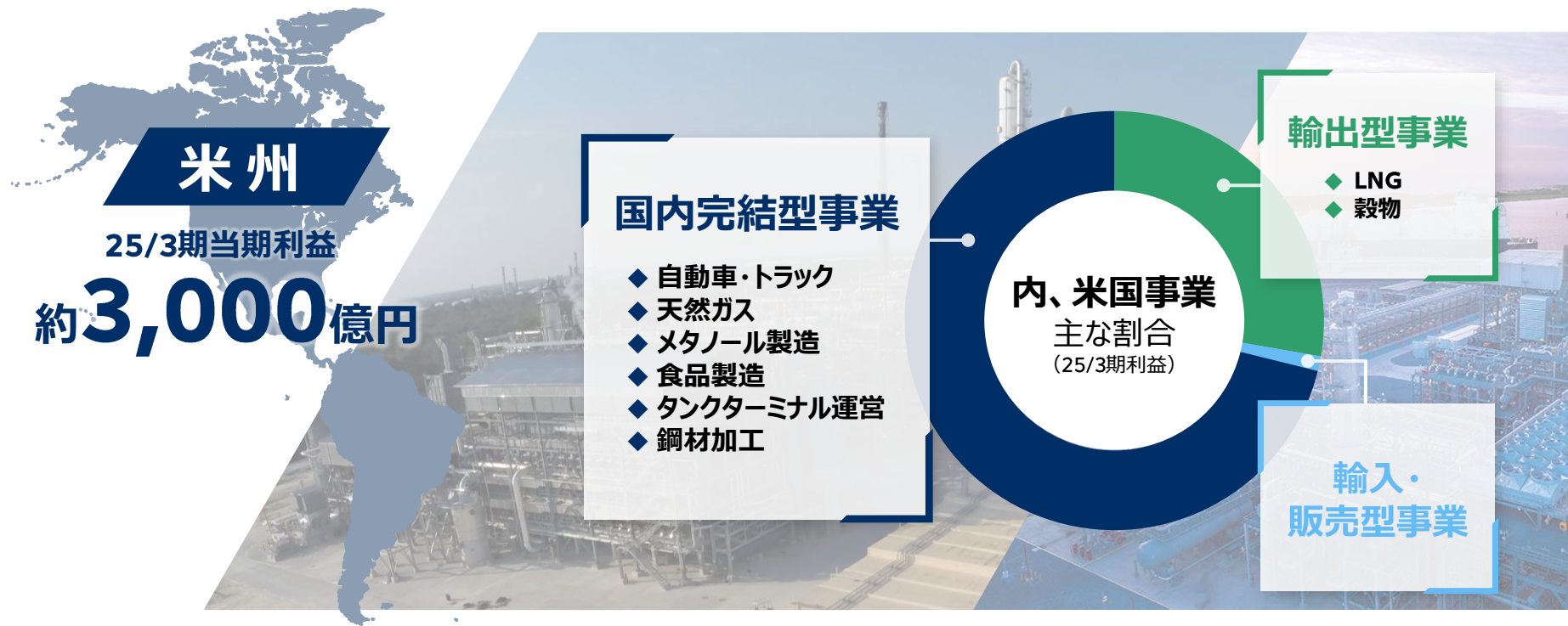
5. 中経進捗状況 (攻め筋) -2025年3月期第4四半期決算公表資料の再掲-

- ◆ 早期収益貢献と長期収益基盤構築の双方が進捗
- ◆ 既存事業のさらなる強化と合わせ、PMIや事業群形成等により新規事業の収益化を推進



6. 米州・米国における事業展開 -2025年3月期第4四半期決算公表資料の再掲-

- ◆ 米国事業は国内完結型事業が中心
- ◆ サプライチェーンの変化を機会と捉え、トレーディング機能を発揮

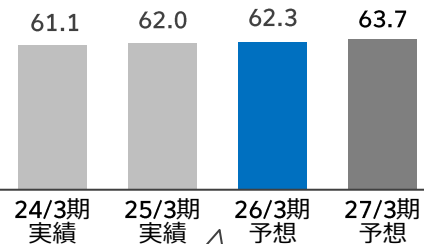


7. 金属資源：持分権益生産量及び生産量実績

持分権益
生産量
(2025年5月時点)

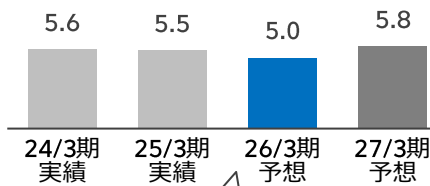
鉄鉱石

(百万トン) *1*2



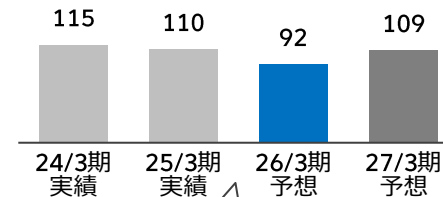
原料炭

(百万トン) *3

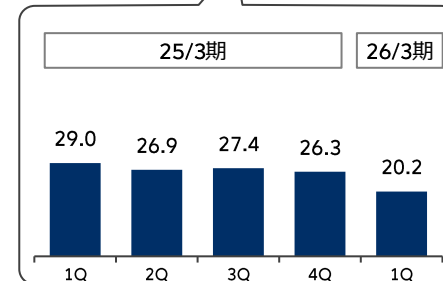
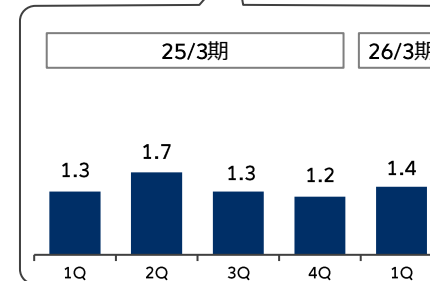
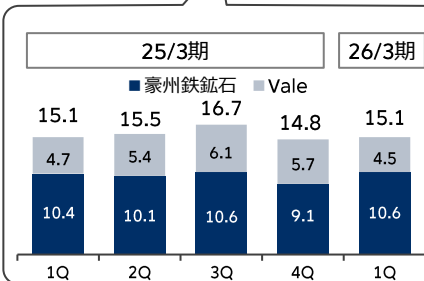


銅

(千トン) *1*2



生産量
実績推移



*1 Vale、銅は期スレ *2 Vale生産分 (該当期の出資比率分) 等を含む *3 一般炭は含まない

8. 金属資源：主な事業一覧 (生産中アセット)

Product	案件名 *1	所在国	2025年3月期 持分生産量	主なパートナー	当社出資 比率 *3	当社損益認識	決算期
鉄鉱石	Robe River	豪州	19.7百万トン	Rio Tinto	33.0%	連結 (一部持分法)	3月
	Mt. Newman / Yandi / Mt. Goldsworthy / Jimblebar	豪州	20.4百万トン	BHP	7.0%	連結 (一部受取配当金)	3月
	Vale	ブラジル	21.9百万トン *2	Vale	6.71%	受取配当金	12月
原料炭	Kestrel	豪州	0.7百万トン	EMR / Adaro	20.0%	連結	3月
	Moranbah North / Grosvenor / Capcoal / Dawson	豪州	4.8百万トン	Anglo American	Various	連結	3月
銅	Collahuasi	チリ	67.0千トン *2	Anglo American Glencore	12.0%	持分法	12月
	Anglo American Sur	チリ	21.0千トン *2	Anglo American Codelco	9.5%	持分法	12月
ニッケル	Taganito	フィリピン	3.9千トン *2	住友金属鉱山	15.0%	受取配当金	12月
アルミ	Albras / Alunorte	ブラジル	アルミ地金：78.2千トン *2 アルミナ：131.4千トン *2	Norsk Hydro	Various	持分法 (一部受取配当金)	12月

9. エネルギー：天然ガス・原油持分権益生産量及び埋蔵量

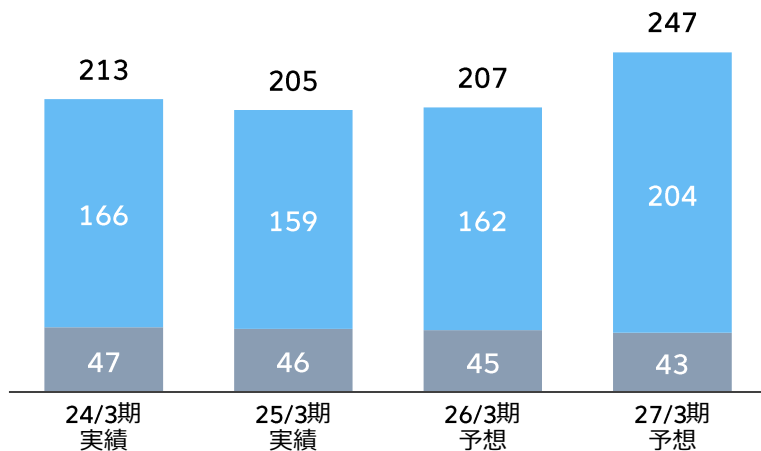
-2025年3月期第4四半期決算公表資料の再掲-

生産量 *1 *2

2025年5月時点

(千バレル/日)

■ 天然ガス、LNG ■ 原油

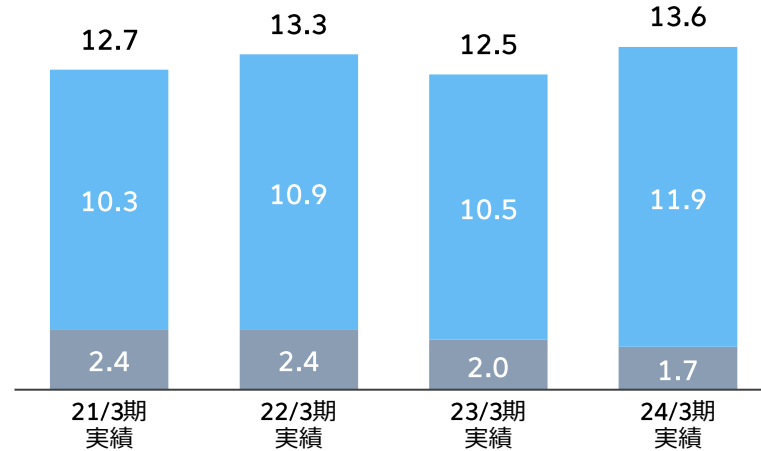


埋蔵量 *1 *3

2024年10月時点

(億バレル)

■ 天然ガス、LNG ■ 原油



*1 石油換算：当社連結子会社・持分法適用会社・一般社外宛投資先の当社権益保有見合い

*2 一部プロジェクトでは当社持分販売量を適用

*3 当社独自の基準による

10. エネルギー：主な事業一覧（生産中アセット）

事業	プロジェクト名	所在国	生産能力	株主構成・権益保有者	当社出資Entity (出資比率)	当社 損益認識	決算期
LNG	ADNOC LNG	UAE	600万トン/年	ADNOC Gas (70%), BP (10%), TotalEnergies (5%)	三井物産 (15%)	受取配当金	12月
	QatarEnergy LNG N(3)	カタール	780万トン/年	QatarEnergy (68.5%) ConocoPhillips (30%)	三井物産 (1.5%)	受取配当金	3月
	オマーンLNG	オマーン	760万トン/年	オマーン政府 (51%), Shell (30%) 他	三井物産 (2.77%)	受取配当金	12月
	サハリンII	ロシア	960万トン/年	Gazprom (77.5%), 三菱商事 (10%)	MITSEL (12.5%)	受取配当金	12月
	North West Shelf	豪州	1,430万トン/年	Woodside (33.3%) MIMI, Shell, BP, Chevron (各16.7%)	MIMI [三井物産/ 三菱商事=50:50]	持分法	12月
	タンガー	インド ネシア	1,140万トン/年	BP (40.2%) MI Berau [三菱商事/INPEX] (16.3%) CNOOC (13.9%) ENEOS Xplora Berau [ENEOS/JOGMEC] (12.2%) KG Berau (8.6%) LNG Japan (7.4%) KG Wiriagar (1.4%)	当社はKG Berau 及びKG Wiriagar を通じてプロジェクト 全体の3.16%権益 を保有	持分法/ 連結	12月
	キャメロン	米国	1,200万トン/年	Sempra (50.2%) TotalEnergies, [三菱商事/日本郵船] (各16.6%)	三井物産 (16.6%)	持分法	12月

10. エネルギー：主な事業一覧（生産中アセット）

事業	プロジェクト名	所在国	生産実績 (最新状況)	株主構成・権益保有者	当社出資Entity (出資比率)	当社 損益認識	決算期
E&P	Block 9	オマーン	非公表	Occidental (50%), OQ (45%)	MEPME (5%)	連結	12月
	Block 27	オマーン	非公表	Occidental (65%)	MEPME (35%)	連結	12月
	Block 3&4	オマーン	非公表	CCED (50%), Tethys (30%)	MEPME (20%)	連結	12月
	Tempa Rossa	イタリア	非公表	TotalEnergies (50%), Shell (25%)	MEPIT (25%)	連結	12月
	Greater Enfield	豪州	原油:13.6千BD* ¹	Woodside (60%)	MEPAU (40%)	連結	12月
	Kipper	豪州	非公表	ExxonMobil (32.5%) Woodside (32.5%)	MEPAU (35%)	連結	12月
	Waitsia	豪州	ガス/コンデンセート:4.3千BD	Beach Energy (50%)	MEPAU (50%)	連結	12月
	Casino, Henry, Netherby	豪州	ガス/コンデンセート:2.8千BD	Cooper (50%)	MEPAU (50%)	連結	12月
	Meridian	豪州	ガス：7.9千BD	WestSide (51%)	MEPAU (49%)	連結	12月
	Eagle Ford	米国	ガス/コンデンセート/NGL: 76千BD	Crescent Energy (62.5%), KNOC (25%)	MEPTX (12.5%)	連結	12月
	Marcellus	米国	ガス:3,175MMCF/D* ²	Equinor (40.7%), Expand Energy (32.5%) 他	MEPUSA (11%)	連結	12月
	South Texas Vaquero	米国	ガス:69MMCF/D	Granite Ridge Holdings (8%)	MEPSTX (92%)	連結	12月

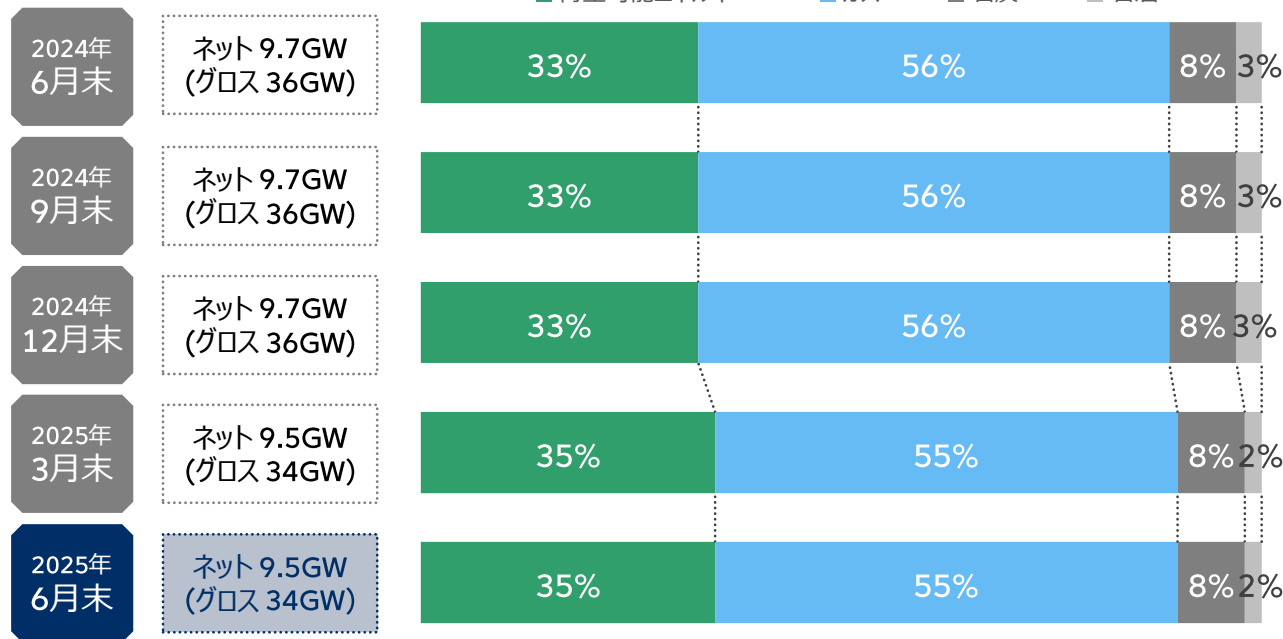
*1 barrel per day *2 million standard cubic feet per day

11. 発電事業ポートフォリオ

当社持分 発電容量

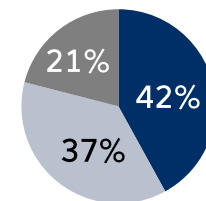
燃料別 発電容量比率推移 (目標：2030年 再エネ比率30%超)

■ 再生可能エネルギー ■ ガス ■ 石炭 ■ 石油



地域別

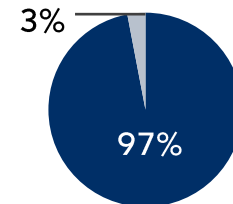
■ アジア・豪州 ■ 欧州・アフリカ・中東 ■ 米州



(2025年6月末現在)

売買形態別

■ 長期売電契約付 ■ 市場販売



(2025年6月末現在)


 発電事業ポートフォリオ明細については、当社サステナビリティウェブサイト「発電事業一覧」をご参照ください。
https://www.mitsui.com/jp/ja/sustainability/environment/climate_change/pdf/ja_projectlist_20250331.pdf



MITSUI & CO.

(単位：億円)

12. 四半期利益 前年同期比 増減要因 (要素/セグメント別)

セグメント	25/3期 1Q	基礎収益	コスト/数量 /市況 *1	為替 *1*2	資産リサイクル*3				評価性/一過性要因*3			26/3期 1Q	増減	
					Q	前年同期反動	当期		前年同期反動	当期				
金属資源	805	▲ 19	<主な減益要因> ・諸口 <主な増益要因> ・諸口	▲ 230	▲ 30	1Q	▲ 3	0		▲ 12	+4	・諸口	515	▲ 290
エネルギー	192	▲ 21	<主な減益要因> ・諸口 <主な増益要因> ・LNG関連	+10	▲ 20	1Q	▲ 6	0		+55	▲ 21	・諸口	189	▲ 3
機械・ インフラ	1,260	▲ 47	<主な減益要因> ・船舶子会社▲29 ・諸口 <主な増益要因> ・諸口	-	*2	1Q	▲ 768	+28	・諸口	+40	▲ 6	・諸口	507	▲ 753

*1

	コスト/数量/市況				為替		
	コスト	数量	商品市況	合計	連結取込	経常為替	合計
金属資源	▲ 30	▲ 50	▲ 150	▲ 230	▲ 50	20	▲ 30
鉄鉱石	0	▲ 10	▲ 110	▲ 120	▲ 30	20	▲ 10
原料炭	20	▲ 10	▲ 70	▲ 60	0	0	0
銅他	▲ 50	▲ 30	30	▲ 50	▲ 20	0	▲ 20
エネルギー	▲ 10	▲ 80	100	10	▲ 20	0	▲ 20

*2 “その他”の金額は金属資源及びエネルギーセグメントに帰属しない為替（連結取込）を便宜上集計

*3 資産リサイクル及び評価性/一過性要因の「前年同期反動」の符号は、発生額とは逆符号を記載



MITSUI & CO.

(単位：億円)

12. 四半期利益 前年同期比 増減要因 (要素/セグメント別)

セグメント	25/3期 1Q	基礎収益	コスト/数量 /市況 *1	為替 *1*2	資産リサイクル*3			評価性/一過性要因*3			26/3期 1Q	増減
					Q	前年同期反動	当期	前年同期反動	当期	当期		
化学品	182	▲ 22 <主な減益要因> ・FVTPL▲91 ・諸口 <主な増益要因> ・為替差益+32 ・諸口	-	* 2	1Q	0	+1・諸口	▲ 2	+150	・ITC Antwerp公正価値評価益+92 ・繰延税金負債取崩益+60	309	+127
鉄鋼製品	60	+15 <主な増益要因> ・諸口 <主な減益要因> ・諸口	-	* 2	1Q	▲ 10	0	0	0		65	+5
生活産業	140	+37 <主な増益要因> ・食料関連 ・諸口 <主な減益要因> ・諸口	-	* 2	1Q	▲ 15	+55・北米流通関連事業 ・諸口	▲ 50	▲ 19	・諸口	148	+8
次世代・ 機能推進	62	+37 <主な増益要因> ・諸口 <主な減益要因> ・諸口	-	* 2	1Q	▲ 3	0	+9	▲ 2	・諸口	103	+41
その他 調整・消去	60	120 各セグメントに賦課しない 経費・利息・税金等	-	* 2 ▲ 100	1Q	0	0	0	0		80	+20

* 1 コスト/数量/市況・為替の内訳は、P.28の脚注に記載

* 2 “その他”の金額は金属資源及びエネルギーセグメントに帰属しない為替（連結取込）を便宜上集計

* 3 資産リサイクル及び評価性/一過性要因「前年同期反動」の符号は、発生額とは逆符号を記載

13. 連結損益・財政状態補足情報

簡易連結損益計算書

	26/3期第1四半期	25/3期第1四半期	増減
売上総利益	3,014	3,328	▲314
販売費及び一般管理費	▲2,022	▲2,049	+27
有価証券損益	37	964	▲927
固定資産評価損益	▲10	▲35	+25
固定資産処分損益	4	21	▲17
雑損益	55	▲110	+165
受取配当金*1	305	295	+10
利息収支*2	▲250	▲291	+41
持分法による投資損益	1,209	1,354	▲145
法人所得税	▲364	▲653	+289
非支配持分損益	▲61	▲62	+1
四半期利益(親会社の所有者に帰属)	1,916	2,761	▲845

*1. 受取配当金 明細	受取配当金			
	第1四半期	305	295	+10
	(内訳)			
	国内	121	110	+11
	海外*3	184	185	▲1
*2. 利息収支 内訳	利息収支	▲250	▲291	+41
	受取利息	205	152	+53
	支払利息	▲455	▲443	▲12
	(区分別内訳)			
	親会社	▲245	▲280	+35
	現地法人	32	39	▲7
	国内連結子会社	16	12	+4
	海外連結子会社	▲53	▲62	+9

ネットDER・調整後ネットDER

(単位: 億円)

	25年6月末	25年3月末
有利子負債		
短期債務	1,959	1,639
長期債務	47,346	46,774
長短債務合計	49,305	48,413
(控除)リース負債	▲5,200	▲5,314
有利子負債合計	44,105	43,099
(控除)現金及び現金同等物、定期預金	▲10,235	▲9,798
ネット有利子負債	33,870	33,301
親会社の所有者に帰属する持分合計	75,957	75,466
有利子負債倍率(倍)		
ネットDER	0.45	0.44
調整後ネットDER*4	0.41	0.40

有利子負債平均残高

	25年6月末	24年6月末
有利子負債残高		
当四半期末・前四半期末平均	43,602	44,083
当四半期末残高	44,105	45,157
前期末残高	43,099	43,008

*3 LNG案件の配当金額はP.38に記載

*4 劣後特約付ローン(合計4,200億円)の50%を資本金と見做して調整を加えたネットDER



MITSUI & CO.

14. セグメント別データ(金属資源)

「主要投資先損益」はP.38-42記載

(単位：億円)

業績	25/3期 第1四半期	26/3期 第1四半期	増減	増減理由	26/3期 事業計画	進捗率	25/3期 通期
基礎営業CF	882	719	▲163	[▲] 鉄鉱石・原料炭価格	2,600	28%	3,579
当期利益*1	805	515	▲290		2,000	26%	2,854
売上総利益	831	583	▲248	[▲] 鉄鉱石・原料炭価格			
販管費	▲91	▲103	▲12				
有価証券損益	3	—	▲3				
固定資産損益	▲4	▲1	+3				
雑損益	▲41	▲33	+8				
受取配当金	73	66	▲7				
利息収支	18	14	▲4				
持分法損益	249	132	▲117	[▲] チリ銅事業(数量減)			
法人所得税	▲203	▲119	+84				
総資産	29,867	29,072	▲795 *2				

投資CF

25/3期 通期	主な要因	26/3期 第1四半期	主な要因
IN 8	-	IN 1	-
OUT ▲1,415	・ 豪州鉄鉱石(既存事業維持) ▲614 ・ 豪州原料炭(既存事業維持) ▲224 ・ MTC ▲208	OUT ▲230	・ 豪州鉄鉱石(既存事業維持) ▲140

四半期推移

	基礎営業CF		四半期利益	
	25/3期	26/3期	25/3期	26/3期
1Q	882	719	805	515
2Q	1,039	見通し	810	見通し
3Q	927	1,881	677	1,485
4Q	731		562	
合計	3,579	2,600 *3	2,854	2,000 *3

*1 本資料では、当連結会計年度の「当期利益/四半期利益(親会社の所有者に帰属)」を「当期利益/四半期利益」と表記 *2 2025年3月31日からの増減 *3 26/3期通期計画



MITSUI & CO.

14. セグメント別データ(エネルギー)

「主要投資先損益」はP.38-42記載

(単位：億円)

業績	25/3期 第1四半期	26/3期 第1四半期	増減	増減理由	26/3期 事業計画	進捗率	25/3期 通期
基礎営業CF	527	457	▲70	[▲] 生産数量減 [+] ガス価格	2,200	21%	3,634
当期利益*1	192	189	▲3		1,400	14%	1,735
売上総利益	428	423	▲5				
販管費	▲174	▲185	▲11				
有価証券損益	15	0	▲15				
固定資産損益	▲1	▲6	▲5				
雑損益	▲35	▲18	+17				
受取配当金	33	43	+10				
利息収支	▲145	▲125	+20				
持分法損益	178	140	▲38				
法人所得税	▲103	▲78	+25				
総資産	34,251	33,936	▲315 *2				

投資CF

25/3期 通期	主な要因	26/3期 第1四半期	主な要因
IN 931	-	IN 110	-
OUT ▲2,157	・石油・ガス生産事業(既存事業維持等) ▲927 ・LNG事業 ・Tatanka ▲230	OUT ▲757	・石油・ガス生産事業(既存事業維持等) ▲234 ・LNG事業

四半期推移

	基礎営業CF		四半期利益	
	25/3期	26/3期	25/3期	26/3期
1Q	527	457	192	189
2Q	1,318	見通し	461	見通し
3Q	933	1,743	586	1,211
4Q	856		496	
合計	3,634	2,200 *3	1,735	1,400 *3

*1 本資料では、当連結会計年度の「当期利益/四半期利益(親会社の所有者に帰属)」を「当期利益/四半期利益」と表記 *2 2025年3月31日からの増減 *3 26/3期通期計画



MITSUI & CO.

14. セグメント別データ (機械・インフラ)

「主要投資先損益」はP.38-42記載

(単位：億円)

業績	25/3期 第1四半期	26/3期 第1四半期	増減	増減理由	26/3期 事業計画	進捗率	25/3期 通期
基礎営業CF	244	361	+117	[+] 前年同期資産リサイクルに伴う税金の反動	1,400	26%	1,452
当期利益*1	1,260	507	▲753		1,900	27%	2,329
売上総利益	530	433	▲97				
販管費	▲470	▲389	+81	[+] 前年同期海底油田設備設置支援船事業引当の反動			
有価証券損益	945	11	▲934	[▲] 前年同期パイトン・VLI売却益の反動			
固定資産損益	▲13	0	+13				
雑損益	26	7	▲19				
受取配当金	84	82	▲2				
利息収支	▲115	▲92	+23				
持分法損益	560	542	▲18				
法人所得税	▲291	▲96	+195				
総資産	37,359	37,484	+125 *2				

投資CF

25/3期 通期	主な要因	26/3期 第1四半期	主な要因
IN 2,212	・パイトン売却 +1,100 ・VLI一部売却 +526	IN 178	-
OUT ▲983	・Taylor & Martin取得 ▲363 ・岡本工作機械取得 ▲98	OUT ▲285	-

四半期推移

	基礎営業CF		四半期利益	
	25/3期	26/3期	25/3期	26/3期
1Q	244	361	1,260	507
2Q	494	見通し	222	見通し
3Q	417	1,039	378	1,393
4Q	297		469	
合計	1,452	1,400 *3	2,329	1,900 *3

*1 本資料では、当連結会計年度の「当期利益/四半期利益 (親会社の所有者に帰属)」を「当期利益/四半期利益」と表記 *2 2025年3月31日からの増減 *3 26/3期通期計画



MITSUI & CO.

14. セグメント別データ(化学品)

「主要投資先損益」はP.38-42記載

(単位：億円)

業績	25/3期 第1四半期	26/3期 第1四半期	増減	増減理由	26/3期 事業計画	進捗率	25/3期 通期
基礎営業CF	252	327	+75	[+] 海外事業引当金取崩益、欧州農業需要増	950	34%	906
当期利益*1	182	309	+127		850	36%	759
売上総利益	699	607	▲92				
販管費	▲398	▲372	+26				
有価証券損益	▲4	35	+39	[+] ITC Antwerp公正価値評価益			
固定資産損益	▲0	▲0	0				
雑損益	▲26	70	+96	[+] 海外事業引当金取崩益			
受取配当金	16	18	+2				
利息収支	▲92	▲69	+23				
持分法損益	56	41	▲15				
法人所得税	▲44	9	+53	[+] 繰延税金負債取崩益			
総資産	20,625	20,863	+238 *2				

投資CF

25/3期 通期	主な要因	26/3期 第1四半期	主な要因
IN 397	・物産フードサイエンス	IN 79	-
OUT ▲785	・ Eu Yan Sang ▲240 ・ ITC (タンク増設・メンテナンス) ・ Kansai Helios増資	OUT ▲506	・ ITC Antwerp追加株式取得▲280 ・ Blue Point低炭素アンモニア事業▲70 (エネルギーと合計で▲141)

四半期推移

	基礎営業CF		四半期利益	
	25/3期	26/3期	25/3期	26/3期
1Q	252	327	182	309
2Q	173	見通し	39	見通し
3Q	277	623	182	541
4Q	204		356	
合計	906	950 *3	759	850 *3

*1 本資料では、当連結会計年度の「当期利益/四半期利益(親会社の所有者に帰属)」を「当期利益/四半期利益」と表記 *2 2025年3月31日からの増減 *3 26/3期通期計画



MITSUI & CO.

14. セグメント別データ(鉄鋼製品)

「主要投資先損益」はP.38-42記載

(単位：億円)

業績	25/3期 第1四半期	26/3期 第1四半期	増減	増減理由	26/3期 事業計画	進捗率	25/3期 通期
基礎営業CF	20	63	+43	[+] トレーディング、持分法適用会社からの配当	100	63%	60
当期利益*1	60	65	+5		150	43%	132
売上総利益	113	127	+14				
販管費	▲87	▲85	+2				
有価証券損益	19	▲0	▲19				
固定資産損益	▲0	0	0				
雑損益	▲13	▲1	+12				
受取配当金	19	15	▲4				
利息収支	▲43	▲30	+13				
持分法損益	65	47	▲18				
法人所得税	▲13	▲8	+5				
総資産	7,773	7,799	+26 *2				

投資CF

25/3期 通期	主な要因	26/3期 第1四半期	主な要因
IN 113	-	IN 42	-
OUT ▲56	-	OUT ▲25	-

四半期推移

	基礎営業CF		四半期利益	
	25/3期	26/3期	25/3期	26/3期
1Q	20	63	60	65
2Q	▲5	見通し	13	見通し
3Q	29	37	16	85
4Q	16		43	
合計	60	100 *3	132	150 *3

*1 本資料では、当連結会計年度の「当期利益/四半期利益(親会社の所有者に帰属)」を「当期利益/四半期利益」と表記 *2 2025年3月31日からの増減 *3 26/3期通期計画



MITSUI & CO.

14. セグメント別データ(生活産業)

「主要投資先損益」はP.38-42記載

(単位：億円)

業績	25/3期 第1四半期	26/3期 第1四半期	増減	増減理由	26/3期 事業計画	進捗率	25/3期 通期
基礎営業CF	70	▲10 ^{*1}	▲80	[▲] その他、調整・消去とのセグメントをまたぐ取引	250	-	181
当期利益 ^{*2}	140	148	+8		700	21%	537
売上総利益	463	492	+29	[+] ビギホールディングス子会社化			
販管費	▲441	▲519	▲78	[▲] ビギホールディングス子会社化			
有価証券損益	▲8	▲8	0				
固定資産損益	5	4	▲1				
雑損益	▲30	28	+58	[+] コーヒートレーディング (為替ヘッジ損益)			
受取配当金	33	39	+6				
利息収支	▲68	▲70	▲2				
持分法損益	183	236	+53	[+] WILSEY FOODS			
法人所得税	7	▲44	▲51				
総資産	30,137	29,806	▲331 ^{*3}				

投資CF

25/3期 通期	主な要因	26/3期 第1四半期	主な要因
IN 763	・Xingu農地 +176 ・リクルート +160 ・Alvotech +103	IN 45	-
OUT ▲1,047	・Sneha ・三井物産サプライチェーン・ソリューションズ ▲290 (次世代・機能推進との合計)	OUT ▲116	-

四半期推移

	基礎営業CF		四半期利益	
	25/3期	26/3期	25/3期	26/3期
1Q	70	▲10	140	148
2Q	74	見通し	60	見通し
3Q	144	260	123	552
4Q	▲107		214	
合計	181	250 ^{*4}	537	700 ^{*4}

*1 セグメントをまたぐ連結子会社間の利息受払 (「生活産業」▲109億円、「その他、調整・消去」+109億円) の影響を除くと生活産業は99億円

*2 本資料では、当連結会計年度の「当期利益/四半期利益 (親会社の所有者に帰属)」を「当期利益/四半期利益」と表記 *3 2025年3月31日からの増減 *4 26/3期通期計画



MITSUI & CO.

14. セグメント別データ (次世代・機能推進)

「主要投資先損益」はP.38-42記載

(単位：億円)

業績	25/3期 第1四半期	26/3期 第1四半期	増減	増減理由	26/3期 事業計画	進捗率	25/3期 通期
基礎営業CF	75	121	+46	[+] JA三井リース	400	30%	270
当期利益*1	62	103	+41		650	16%	873
売上総利益	252	333	+81	[+] 商品デリバティブトレーディング			
販管費	▲241	▲257	▲16				
有価証券損益	▲6	▲2	+4				
固定資産損益	▲0	▲3	▲3				
雑損益	17	▲7	▲24				
受取配当金	29	36	+7				
利息収支	▲27	▲40	▲13				
持分法損益	59	69	+10				
法人所得税	▲18	▲22	▲4				
総資産	18,994	18,483	▲511	*2			

投資CF

25/3期 通期	主な要因	26/3期 第1四半期	主な要因
IN 1,420	・国内賃貸用不動産一部売却 ・米国不動産売却	IN 70	・米国不動産売却
OUT ▲1,064	・米国不動産取得 ・国内データセンター取得	OUT ▲125	・米国不動産取得 ▲103

四半期推移

	基礎営業CF		四半期利益	
	25/3期	26/3期	25/3期	26/3期
1Q	75	121	62	103
2Q	128	見通し	118	見通し
3Q	▲17	279	491	547
4Q	84		202	
合計	270	400 *3	873	650 *3

*1 本資料では、当連結会計年度の「当期利益/四半期利益（親会社の所有者に帰属）」を「当期利益/四半期利益」と表記 *2 2025年3月31日からの増減 *3 26/3期通期計画

15. 主要投資先損益

(単位：億円)

	会社名	事業内容	損益比率 (%)	区分*9	決算月	26/3期*10	25/3期*10	増減	25/3期*10
						1Q実績	1Q実績		年間累計
金属資源	豪州鉄鉱石事業*1	豪州鉄鉱石関連事業への投資	Var.	子	03	524	713	▲189	2,336
	Valeからの受取配当金*2	ブラジル総合資源開発事業	6.71	社外	-	0	0	0	350
	Mitsui Resources	豪州原料炭関連事業への投資	100.0	子	03	▲10	44	▲55	64
	Oriente Copper Netherlands*1	チリ銅事業会社Anglo American Surへの投融資	100.0	子	03	▲23	▲21	▲3	▲114
	Japan Collahuasi Resources	チリコジャワシ銅鉱山への投資	100.0	子	12	15	65	▲50	277
	オールド電力冶金	合金鉄・化学品製品等の製造・販売	20.2	関	12	15	12	3	90
	三井物産メタルズ	非鉄製品・スクラップ等の販売・貿易	100.0	子	03	3	3	1	12
エネルギー	エネルギー第一								
	三井エネルギー資源開発*3	石油・天然ガス・地熱資源の探鉱・開発・生産	100.0	子	03	16	38	▲22	116
	Mitsui E&P Australia Holdings	豪州での石油・天然ガスの探鉱・開発・生産	100.0	子	12	9	12	▲3	79
	Mitsui E&P USA*4	米国での石油・天然ガスの探鉱・開発・生産	100.0	子	12	131	52	80	98
	MEP Texas Holdings*4	米国イーグルフォード・シェールオイル・ガスの探鉱・開発・生産	100.0	子	12	18	26	▲9	101
	MEP South Texas*4	米国バケーロ・シェールガス・タイトガスの探鉱・開発・生産	100.0	子	12	▲6	▲14	8	▲53
	Mitsui E&P Middle East	中東での石油・天然ガスの探鉱・開発・生産	100.0	子	12	8	13	▲6	10
	Mitsui E&P Italia B	イタリア・テンパロッサ油田の石油・天然ガスの探鉱・開発・生産	100.0	子	12	2	2	1	20
	Mitsui & Co. Energy Trading Singapore	石油・バイオ燃料・LNG・排出権のトレーディング	100.0	子	03	▲17	2	▲19	27
	ENEOSグループ	LPGの輸入・販売、新エネルギー関連事業	30.0	関	03	8	6	2	28
	エネルギー第二								
	LNG事業受取配当金*2	LNG事業 (サハリンII、アブダビ、オマーン、カタール)	Var.	社外	-	42	33	9	849
	Japan Australia LNG (MIMI)*5	豪州でのLNG開発・生産・販売	50.0	関	12	-	-	-	-
	Mitsui & Co. LNG Investment USA	米国でのLNG事業投資、LNG販売	100.0	子	12	65	56	9	231
	Mitsui E&P Mozambique Area 1	モザンビークでのLNGの開発・生産	50.5	関	12	0	▲1	1	▲37
	Japan Arctic LNG	ロシアでのLNG開発・生産	27.0	関	12	0	0	0	0
	エネルギーソリューション								
	Mitsui & Co. Energy Marketing and Services (USA)	米国での天然ガス、電力及び石油の現物・先物取引	100.0	子	12	6	12	▲5	12
	MyPower	米国Energy Transition領域での事業開発・事業管理	100.0	子	03	▲1	24	▲25	20

注釈はP.42に記載

15. 主要投資先損益

(単位：億円)

(単位：億円)

	会社名	事業内容	損益比率 (%)	区分*9	決算月	26/3期*10 1Q実績	25/3期*10 1Q実績	増減	25/3期*10 年間累計
	プロジェクト								
機械・ インフラ	IPP事業関連会社*1	国内外発電事業	Var.	子/関	Var.	39	45	▲7	118
	Shamrock Investment International	Mainstream Renewable Powerへの投資	100.0	子	12	▲37	▲24	▲13	▲285
	Ecogen Brasil Solucoes Energeticas	ブラジルユーティリティ設備賃貸・運用・保守	100.0	子	12	2	2	▲1	9
	ガスインフラ事業*1	ブラジル・メキシコ・米国でのガスインフラ事業への投資	Var.	子/関	12	43	48	▲5	175
	FPSO/FSOリース事業関連会社*1	FPSO/FSOリース事業	Var.	関	12	70	67	3	224
	ドリルシップ事業*1	超深海鉱区掘削船リース事業への投資	Var.	子	Var.	3	3	▲1	9
	三井物産プロジェクトソリューション*6	各種プラント、電力関連設備、鉄道機器の販売	100.0	子	03	16	10	6	32
	東京国際エアカーゴターミナル	東京国際空港国際線貨物ターミナルの運営	100.0	子	03	7	4	2	16
	港湾事業*1	港湾ターミナルの開発・運営	Var.	子/関	Var.	9	5	3	40
	Mitsui Water Holdings (Thailand)*5	上水供給事業への投資	100.0	子	03	-	5	-	28
	Mitsui & Co. Infrastructure Solutions	水処理、発電・電力供給、エネルギーマネジメント等	96.7	子	12	2	6	▲4	16
	モビリティ第一								
	米州自動車/トラック関連事業*1	米州自動車/トラック関連事業	Var.	子/関	Var.	121	132	▲11	458
	Penske Automotive Group	自動車販売・総合ソリューション事業	20.1	関	12	71	68	3	279
	MBK USA Commercial Vehicles	Penske Truck Leasingへの投資	100.0	子	12	28	31	▲3	198
	南米自動車販売金融事業*1	南米自動車販売金融事業	Var.	子/関	12	12	10	2	39
	アジア自動車関連事業*1	アジア自動車関連事業	Var.	関	Var.	53	46	7	171
	Bussan Auto Finance	二輪車販売金融	45.0	関	12	3	2	1	11
	産機・建機関連事業*1	産機・建機関連事業	Var.	子/関	Var.	82	55	27	128
	ガラナアーバンモビリティ*5	ブラジル旅客鉄道事業への投資	57.6	子	Var.	-	-	-	-
	モビリティ第二								
	船舶関連子会社*1	トレーディング・サービス事業、アセット投資、新規事業開発	Var.	子	Var.	42	71	▲29	235
	航空関連事業会社*1	航空関連事業	Var.	子/関	Var.	15	15	0	42

注釈はP.42に記載

15. 主要投資先損益

(単位：億円)

会社名		事業内容	損益比率 (%)	区分*9	決算月	26/3期*10 1Q実績	25/3期*10 1Q実績	増減	25/3期*10 年間累計
化学品	ベーシックマテリアルズ								
	MMTX	米国Fairway Methanol事業	100.0	子	03	20	23	▲3	114
	日本アラビアメタノール	サウジアラビアメタノール製造事業への投資及び販売	55.0	子	03	7	7	0	11
	Intercontinental Terminals Company	米国での化学品タンクターミナル事業	100.0	子	03	53	16	36	97
	ITC Antwerp*7	ベルギーでの化学品タンクターミナル事業	100.0	子	12	2	2	0	9
	Shark Bay Salt	豪州塩田事業	100.0	子	03	3	8	▲4	43
	三井物産ケミカル	溶剤・塗料等関連化学品原料の国内販売及び貿易	100.0	子	03	9	8	2	25
	パフォーマンスマテリアルズ								
	三井物産プラスチック	合成樹脂等の販売、貿易	100.0	子	03	12	13	▲1	51
	Mitsui Plastics Trading (Shanghai)	合成樹脂等のマーケティング・販売	100.0	子	12	4	5	▲1	19
	住生活マテリアル関連事業*1	生活資材事業	Var.	子/関	Var.	11	7	3	46
	北米自動車材料・部品事業*1	自動車材料・部品の製造販売	Var.	子/関	03	26	27	▲1	85
	ニュートリション・アグリカルチャー								
	海外農薬事業*1	海外での農薬製造、販売事業	Var.	子/関	Var.	46	35	12	56
	中南米農業資材事業*1	中南米での農業資材販売・営農指導サービスの提供	Var.	子	12	▲2	▲3	1	1
	MVM Resources International	ペルー燐鉱石プロジェクトへの投資	25.0	関	12	11	13	▲2	41
	Novus International	飼料添加物の製造、販売	80.0	子	03	3	5	▲2	10
	機能性食品素材事業*1	機能性食品素材の製造・販売	Var.	子/関	Var.	14	16	▲3	50
鉄鋼製品	三井物産スチール*1	鋼材等の国内販売、貿易	Var.	子/関	03	23	18	6	59
	エムエム建材	建設鋼材事業・製鋼原料事業	50.0	関	03	2	6	▲4	16
	日鉄物産*5	鉄鋼を中心とした販売及び輸出入	20.0	関	03	-	-	-	-
	Gestamp事業会社*1	自動車向けプレス部品事業	Var.	関	12	5	11	▲5	48
	NuMit*4	鋼材加工販売会社Steel Technologiesへの投資	50.0	関	12	11	16	▲5	43
	SIAM YAMATO STEEL*5	鉄鋼製品の製造、販売	20.0	関	12	-	3	-	10
	GRI Renewable Industries	風力発電用タワー・フランジの製造	25.0	関	12	2	2	▲1	15
	STATS	石油ガスパイプライン修理機器・関連サービスの提供	100.0	子	03	▲1	0	▲1	6
	Regency Steel Asia	鉄鋼製品の卸売	100.0	子	03	0	▲6	6	▲24

注釈はP.42に記載

15. 主要投資先損益

(単位：億円)

(単位：億円)	会社名	事業内容	損益比率 (%)	区分*9	決算月	26/3期*10 1Q実績	25/3期*10 1Q実績	増減	25/3期*10 年間累計
生活産業	食料								
	United Grain Corporation of Oregon	穀物の集荷・輸出事業	100.0	子	03	▲9	▲3	▲5	32
	DM三井製糖ホールディングス*5	精製糖並びに砂糖関連商品の製造、販売	27.7	関	03	-	8	-	28
	KASET PHOL SUGAR	砂糖の製造、販売	87.6	子	10	▲2	0	▲2	▲26
	フィード・ワン*5	配合飼料の製造、販売	25.6	関	03	-	3	-	12
	ブライフーズ	プロイラーの生産・加工・販売	52.4	子	03	2	▲1	3	10
	Mit-Salmon Chile	サーモン養殖・加工・販売事業会社への投資	100.0	子	12	▲1	▲7	5	▲12
	スターゼン*5	食肉の加工、食肉製品の製造、販売等	16.3	関	03	-	3	-	17
	Euricom	精米、こめ加工品、豆類等の製造販売	33.9	関	12	7	6	1	19
	IPSP Oriental Holding Company	エビ養殖事業への投資	20.0	関	12	8	2	6	18
	Minh Phu Seafood	エビ加工・輸出版売	35.0	関	12	0	▲2	2	▲10
	海外プロイラー事業*1	海外でのプロイラーの生産・加工・販売	Var.	関	Var.	13	8	5	39
	流通事業								
	国内流通関連事業会社*1	国内流通関連事業	Var.	子	03	17	10	7	63
	ファッション事業*1	ファッション事業	Var.	子/関	Var.	11	12	▲1	62
	北米流通関連事業*1	北米での食品製造・流通事業	Var.	子	Var.	84	50	34	108
	ウェルネス事業								
	IHH Healthcare	ヘルスケア関連事業	32.7	関	12	54	82	▲28	264
	エームサービス	施設フード・サポートサービス	100.0	子	03	16	10	6	38
	ウェアラ*8	ユニフォームのレンタル・販売・クリーニングサービス	100.0	子	03	2	1	1	6
	MBK Human Capital	医療人材派遣事業への投資	100.0	子	12	1	3	▲2	1

注釈はP.42に記載

15. 主要投資先損益

(単位：億円)

(単位：億円)

	会社名	事業内容	損益比率 (%)	区分*9	決算月	26/3期*10	25/3期*10	増減	25/3期*10	
						1Q実績	1Q実績		年間累計	
次世代・ 機能推進	ICT事業									
	三井情報	ICT総合サービス	100.0	子	03	16	16	0	85	
	アルティウスリンク	コンタクトセンター・BPO事業	49.0	関	03	4	9	▲4	28	
	QVCジャパン*5	TV・インターネットを主体とした通信販売	40.0	関	12	-	-	-	70	
	ワールド・ハイビジョン・チャンネル	衛星基幹放送事業	100.0	子	03	5	5	0	16	
	三井物産セキュアディレクション	サイバーセキュリティ事業	100.0	子	03	2	2	0	19	
	M&Y Asia Telecom Holdings	カンボジア携帯通信事業への投資	50.0	子	03	3	3	0	14	
	コーポレートディベロップメント									
	JA三井リース	総合リース業	32.7	関	03	29	17	13	104	
	三井物産グローバルロジスティクス	国内物流倉庫事業及び国際複合一貫輸送事業	100.0	子	03	11	9	2	35	
	Mitsui Bussan Commodities	エネルギー・非鉄デリバティブ取引	100.0	子	03	19	25	▲6	59	
	三井物産アセットマネジメント・ホールディングス*1	不動産アセットマネジメント事業	Var.	子	03	6	3	3	38	
	三井物産都市開発	不動産売買・賃貸借・仲介	100.0	子	03	7	3	4	44	
	海外不動産事業*1	海外不動産事業	100.0	子	Var.	▲11	▲4	▲6	▲11	
	SABRE INVESTMENTS*5	米国CIM Group（アセット所有・運営事業）への投資	100.0	子	12	-	-	-	-	

*1 の会社については、該当する事業の会社の連結業績をそれぞれ合計したものです。

*2 Vale及びLNG事業の受取配当金は税前の金額を表示しています。

*3 三井石油開発は2025年1月に三井エネルギー資源開発へ社名を変更しました。

*4 Mitsui E&P USA、MEP Texas Holdings、MEP South Texas及びNuMitは、別個の投資元が納税主体であるため、税前の業績を表示しています。

*5 の会社の“-”については、パートナーとの守秘義務契約があることや、上場会社である等の理由により、実績の公表を差し控えさせていただきます。

*6 三井物産プラントシステムは2024年10月に三井物産プロジェクトソリューションへ社名を変更しました。

*7 2025年5月にITC Rubis Terminal Antwerpを完全子会社化し、ITC Antwerpへ社名を変更しました。

*8 2024年10月にアラマクユニフォームサービスジャパンを完全子会社化しました。また、2025年1月にウェアラ社名を変更しました。

*9 区分欄で「子」は連結子会社、「関」は持分法適用会社、「社外」は一般社外宛投資を意味します。

*10 連結子会社・持分法適用会社の取込損益はグループ内取引消去、会計基準差調整、投資実行に伴い発生する有形・無形固定資産償却等の連結調整仕訳反映後の業績を表示しているため、各社が公表する業績とは異なる場合があります。また、持分法適用会社については未分配利益税効果の影響を含まない業績を表示しています。

16. オペレーティング・セグメント情報(当期)

2026年3月期第1四半期(2025年4月1日-2025年6月30日)

(単位: 億円)

項目	金属資源	エネルギー				機械・インフラ				化学品			
		エネルギー 第一	エネルギー 第二	エネルギー ソリューション	エネルギー	プロジェクト	モビリティ 第一	モビリティ 第二	機械・ インフラ	ベーシック マテリアルズ	パフォーマンス マテリアルズ	ニュートリション・ アグリカルチャー	化学品
売上総利益	583	284	128	10	423	53	303	77	433	147	135	325	607
持分法による投資損益	132	6	137	▲3	140	165	328	49	542	15	4	22	41
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	515	58	192	▲61	189	108	337	62	507	149	39	122	309
総資産 (2025年6月30日現在)	29,072	17,578	13,217	3,141	33,936	15,341	15,186	6,957	37,484	7,701	5,833	7,328	20,863
基礎営業CF	719	248	253	▲44	457	116	179	66	361	98	107	122	327

項目	鉄鋼製品	生活産業				次世代・機能推進			合計	その他、調整/消去	連結合計
		食料	流通	ウェルネス	生活産業	ICT	CD	次世代・機能推進			
売上総利益	127	127	259	106	492	99	234	333	2,998	16	3,014
持分法による投資損益	47	74	102	61	236	27	42	69	1,207	2	1,209
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	65	32	109	7	148	18	85	103	1,836	80	1,916
総資産 (2025年6月30日現在)	7,799	9,962	10,801	9,044	29,806	2,926	15,557	18,483	177,443	▲8,192	169,251
基礎営業CF	63	▲125	101	15	▲10	45	76	121	2,038	125	2,163

16. オペレーティング・セグメント情報 (前年同期)

2025年3月期第1四半期 (2024年4月1日-2024年6月30日)

(単位：億円)

項目	金属資源												
		エネルギー 第一	エネルギー 第二	エネルギー ソリューション	エネルギー	プロジェクト	モビリティ 第一	モビリティ 第二	機械・ インフラ	ベーシック マテリアルズ	パフォーマンス マテリアルズ	ニュートリション・ アグリカルチャー	化学品
売上総利益	831	306	102	21	428	68	384	77	530	195	145	359	699
持分法による投資損益	249	18	178	▲18	178	163	322	75	560	11	30	15	56
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	805	103	156	▲67	192	500	654	106	1,260	76	36	70	182
総資産 (2025年3月31日現在)	29,867	17,948	13,377	2,927	34,251	15,113	15,245	7,001	37,359	7,222	5,931	7,472	20,625
基礎営業CF	882	339	226	▲38	527	21	171	52	244	123	21	108	252

項目	鉄鋼製品								合計	その他、 調整/消去	連結合計
		食料	流通	ウェルネス	生活産業	ICT	CD	次世代・ 機能推進			
売上総利益	113	220	151	92	463	88	164	252	3,316	12	3,328
持分法による投資損益	65	35	63	85	183	34	25	59	1,350	4	1,354
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	60	24	89	27	140	28	34	62	2,701	60	2,761
総資産 (2025年3月31日現在)	7,773	10,518	10,614	9,005	30,137	2,877	16,117	18,994	179,006	▲10,891	168,115
基礎営業CF	20	44	36	▲10	70	37	37	75	2,070	88	2,158

17. 成長投資の進捗 (2025年4月-7月)

攻め筋	実行・意思決定	投資パイプラインの拡充
Industrial Business Solutions	● 欧州タンクターミナル事業会社ITC Rubisの完全子会社化に関するお知らせ ● 航空機エンジン関連事業会社への増資 ● チリ最大手フリートマネジメント事業会社を完全子会社化 ● 英国エネルギー産業向け、鋼材加工・機器製造及び港湾事業の買収	● 大阪・関西万博会場のセブン-イレブンにおいて使用・排出されるプラスチックの資源循環について ● 三井物産と東北電力、DX推進に向けた協業に基本合意
Global Energy Transition	● 米国Blue Point低炭素アンモニア製造事業の最終投資決断に関するお知らせ ● 合成燃料の事業会社 米国Infinium社への出資参画	
Wellness Ecosystem Creation		

18. 2026年3月期 主な公表案件一覧 (第1四半期)

開示月	攻め筋	開示案件	投資決定	資産 リサイクル	パイプ ライン 拡充他	
4月	IBS*1	大阪・関西万博会場のセブン-イレブンにおいて使用・排出されるプラスチックの資源循環について			○	トピックス
4月	IBS	欧州タンクターミナル事業会社ITC Rubisの完全子会社化に関するお知らせ	○			適時開示
4月	GET*2	米国Blue Point低炭素アンモニア製造事業の最終投資決断に関するお知らせ	○			適時開示
4月	GET	合成燃料の事業会社 米国Infinium社への出資参画	○			トピックス
5月	IBS	航空機エンジン関連事業会社への増資	○			リリース
6月	IBS	チリ最大手フリートマネジメント事業会社を完全子会社化	○			リリース
6月	IBS	(経過開示) 豪州Rhodes Ridge鉄鉱石事業に関する特定子会社の異動	○			適時開示
7月	IBS	三井物産と東北電力、DX推進に向けた協業に基本合意			○	トピックス
7月	IBS	英国エネルギー産業向け、鋼材加工・機器製造及び港湾事業の買収	○			リリース

* 1 Industrial Business Solutions * 2 Global Energy Transition

 適時開示・リリース・トピックス案件については、当社ウェブサイトをご参照ください。
[リリース - 三井物産株式会社 \(mitsui.com\)](https://mitsui.com)

IRイベント予定

インベスターデイ2025

開催日：2025年12月4日(木) 午後

開催方法：ハイブリッド形式

360° business innovation.



MITSUI & CO.